

## ACAP 2026年度定時総会で活動方針を発表

### ～ACAPの強みを活かした新たな価値創造へ挑戦する～

公益社団法人消費者関連専門家会議(通称・ACAP= エイキャップ、所在地:東京都新宿区)は2026年5月15日、2026年度定時総会・理事会を開催し、坂田祥治理事長、齊木茂人専務理事が再任され、2026年度新体制がスタートしました。

ACAP は今年度、デジタル活用による会員サービスの向上や、産官学や他団体との連携を拡大し、ACAP の強みを活かした社会的課題解決や新たな事業機会の創出に挑戦します。

引き続き、消費者に最も近い消費者志向事業者団体として、企業の消費者対応の質向上を通じて社会に貢献するとともに、消費者市民社会の実現に向けて会員企業と価値共創を推進し、消費者の期待と信頼に応え、社会的責任を果たしてまいります。

#### 1. 2026年度定時総会を開催

定時総会では、2025年度事業報告、決算報告、2026年度役員が承認され、2026年度事業計画、予算案が報告されました。総会後の理事会では、坂田祥治理事長、齊木茂人専務理事が再任。理事14名、監事3名の新役員と組織体制が承認されました。

#### 2. 2026年度の運営基本方針について

「会員および会員企業への提供価値のさらなる高度化」、「ACAPの強みを活かした新たな価値創造への挑戦」、「社会・制度変化への対応と経営基盤の安定化」を運営基本方針として、活動してまいります。

##### (1) 会員および会員企業への提供価値のさらなる高度化

###### ① 会員への価値提供の強化

会員ニーズや環境変化を的確に把握し、会員の期待と信頼に応えるべく会員資質のさらなる向上を図る

###### ② 会員企業への価値提供と価値共創の推進

会員企業の消費者対応力のいっそうの向上を通じて価値共創を進め、広く社会へ貢献する

##### (2) ACAPの強みを活かした新たな価値創造への挑戦

###### ① デジタル活用による会員サービスの向上

デジタル技術を活用し、ACAPの専門性・ネットワークをさらに強化した会員サービスを構築する

###### ② 多様なステークホルダーとの連携強化と新規活動領域への挑戦

産官学や他団体との連携を拡大し、社会的課題解決や新たな事業機会の創出に取り組む

(3) 社会・制度変化への対応と経営基盤の安定化

① 社会・法制度の変化への迅速な対応とガバナンス強化

消費者関連法制や社会的要請の変化を的確に捉え、柔軟かつ迅速に対応する体制を整備するとともに、透明性と信頼性の高いガバナンス体制を構築する。

② 経営 基盤の安定化

構造改革を通じて財政基盤の安定化を図る。

公益社団法人 消費者関連専門家会議(ACAP)

企業や団体の消費者関連部門の責任者・担当で構成する組織として、1980年の設立以来、企業の消費者志向経営の推進、消費者対応力の向上、消費者、行政、企業相互の信頼の構築に向けて、各種研修、調査、消費者啓発活動、交流活動等を行っています。英文表記の the Association of Consumer Affairs Professionals の頭文字を取り、ACAP(エイキャップ)の名前で親しまれています。

会員数	正会員数 589 名(462 社) 全会員数 710 名 (2026 年 4 月 22 日現在)
理事長	坂田 祥治 (さかた よしはる) 明治安田生命保険相互会社
特別顧問	川口 康裕 (かわぐち やすひろ) 中央大学総合政策学部特任教授
所在地等	<b>【事務局】</b> 〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-14-12 玉屋ビル 5F TEL 03-3353-4999 FAX 03-3353-5049 <a href="https://www.acap.or.jp">https://www.acap.or.jp</a> <b>【大阪事務所】</b> 〒540-0028 大阪市中央区常盤町 2-1-8 FGビル大阪 7F TEL 06-6943-4999 FAX 06-6943-4900

以 上